

教科・科目	単位数	教科書	使用教材
情報・社会と情報	2	最新社会と情報 新訂版 (実教出版)	
科目の概要と目標	コンピュータや情報通信ネットワークなどを活用して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を取得させるとともに、情報を主体的に活用しようとする態度を育てる。		
単元	学習内容	到達度目標	
オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ室の利用上の注意 ・自分のアカウントでのログイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ室利用上の注意を守ることができる。 ・自分のアカウントやパスワードを使ってパソコンの電源を入れることから、ログオン、シャットダウンまでの操作ができる。 	
第1章 情報社会と わたしたち	<ul style="list-style-type: none"> ・情報社会について ・情報とメディア ・情報モラルと社会のルール 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報や知識についての意味を理解することができる。 ・情報社会での情報化の光と影を理解することができる。 ・情報の特徴やメディアとの関係、特性を理解し、情報伝達時に適切なメディアの選択ができる。 ・個人情報保護の重要性を知り、日常生活で注意することができる。 	
第2章 情報機器と デジタル表現	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器とデジタル ・デジタル表現 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器の種類と特徴、インタフェースについて理解することができる。 ・デジタル化のメリットを理解することができる。 ・情報を2進数で表現することについて理解することができる。 ・文字のデジタル表現、音声・画像のデジタル表現の原理を理解することができる。 ・適切なデータ量について考えることができる。 	
第3章 表現と伝達	<ul style="list-style-type: none"> ・表現の工夫 ・表計算ソフトの利用 ・プレゼンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報伝達する際の留意点を理解することができる。 ・わかりやすい文書を作成するために工夫することができる。 ・表計算ソフトを利用し、様々なデータを処理することができる。 ・プレゼンテーションの方法を知り、実際に発表することができる。 	
第4章 コミュニケーションと ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションについて ・ネットワークについて ・情報セキュリティ 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報伝達の技術の歴史を知ることができる。 ・様々なコミュニケーションについて理解することができる。 ・ネットワークを介したコミュニケーションについて理解することができる。 ・ネットワークでのコミュニケーションの守らなければいけないルールとマナーを理解することができる。 ・インターネットの仕組みについて理解することができる。 ・コンピュータウィルスの種類や被害の状況、及びその対策について理解することができる。 ・セキュリティ対策の必要性を理解することができる。 	
第5章 情報社会と 問題解決	<ul style="list-style-type: none"> ・情報システムと人間 ・問題解決 ・情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会における情報システムを知ることができる。 ・サイバー犯罪の状況を知り、リスクや対策について考えることができる。 ・問題解決の手順や手法を理解することができる。 ・実際に問題解決の実習を行うことで、学んだ内容を実践し、それをまとめて発表することができる。 ・WEBサイト制作することができる。 	